

日本学術会議第 25 期新規会員任命に関する緊急声明

菅義偉内閣総理大臣は、日本学術会議が第 25 期新規会員候補として推薦した 6 名を任命しませんでした。その理由について、10 月 5 日の内閣記者会でのインタビューにおいて、「総合的、俯瞰的な活動を確保する観点から判断した」と述べていますが、「個別の人事に関することについてコメントは控えたい」と述べ、任命見送りになった経緯および理由を全く説明していません。

これは、日本学術会議法に定められた同会議の独立性を脅かすものであり、ひいては日本国憲法の保障する「学問の自由」を侵害する重大な事態です。

日本児童文学学会・英語圏児童文学学会・絵本学会は、子どもたちのために書かれた本や絵本の歴史的・文化的・教育的研究を通じて、子どもたちの健全な育ちのみならず、それを保障する社会の在り方に深くかかわって活動を続けています。子どもたちの未来のためにも「学問の自由」は何よりも尊重されるべき権利であり、三学会はこの事態を深く憂慮しております。

以上により、日本児童文学学会・英語圏児童文学学会・絵本学会は、相互の理事会において連携し、内閣総理大臣に対して、今回の任命拒否の理由及び経緯を説明すると同時に、その撤回を強く要望いたします。

2020 年 10 月 14 日

日本児童文学学会 会長 宮川健郎
絵本学会 会長 澤田精一
英語圏児童文学学会 会長 川端有子